

取扱説明書

新旧モニター変換ケーブル

品番：# 11200341 型式：MA5051

※本商品は下記2種類の取扱終了品の旧モニターから、#11200340 75TC05 7インチTFTモニターの新モニターに交換する際に使用する変換ケーブルです。

・#11203150 MOD730 7インチTFTモニター ・#11203170 MOD750 7インチTFTモニター

1, #11200340 75TC05 7インチTFTモニターの取付方法

※車両への装着、加工作業を行なう前に、必ず作動テストを行い、正常に作動する事を確認してください。

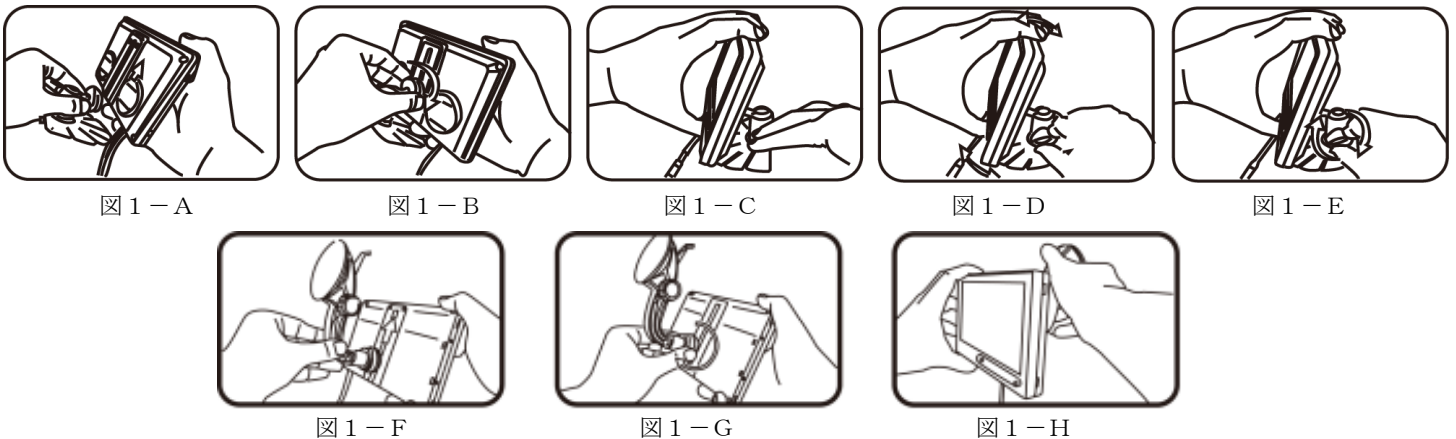
- ① 車両に取り付けされている取扱終了品の旧モニターを、電源・映像兼用コードから外し、車両から取り外してください。
- ② 新モニターを車両に取り付けしてください。

●固定型モニタースタンドを使用する場合

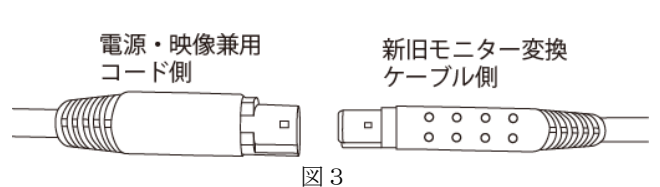
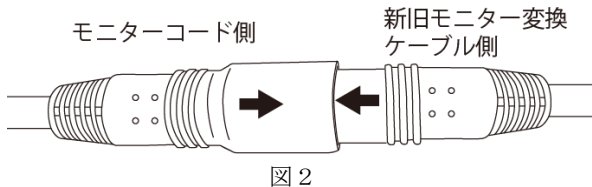
- (ア) 固定型モニタースタンドをモニター背面の溝に挿入してください(図1-A参考)。
- (イ) モニターの高さを調整し、固定型モニタースタンドのノブを時計回転方向に回して締め付けてください(図1-B参考)。
- (ウ) 固定型モニタースタンド裏面の両面テープを利用して、任意の位置に取り付けてください(図1-C参考)。
- (エ) モニターの角度を調整してください(図1-D参考)。
- (オ) 角度調整ノブを時計回転方向に回して締め付けてください(図1-E参考)。

●フロントガラス用モニター固定具を使用する場合

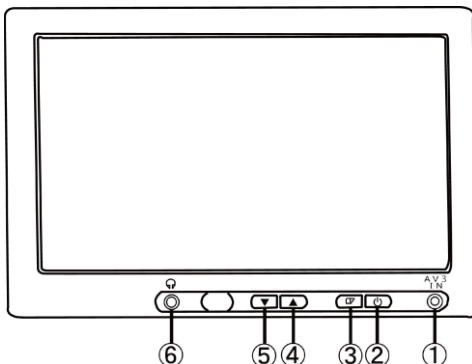
- (ア) フロントガラス用モニター固定具をモニター背面の溝に挿入してください。(図1-F参考)。
- (イ) ノブを時計回転方向に回して確実に締め付け、モニターにフロントガラス用モニター固定具を固定してください(図1-G参考)。
- (ウ) フロントガラス用モニター固定具のレバーが下に向いている事を確認して、凹凸の無い、ガラス等の平坦な面に吸盤を貼り付けてください。そして、確実に吸い付くまでレバーを上(吸盤側)に倒してください(図1-H参考)。



- ③ モニターコードの雌コネクタと新旧モニター変換ケーブルの雄コネクタ大の→←部分を合わせて、奥まで確実に接続してください(図2参考)。
- ④ 新旧モニター変換ケーブルの雄コネクタ小と車両に配線されている電源・映像兼用コードの雌コネクタの凹凸部分を合わせて奥まで差し込み確実に接続してください(図3参考)。



2, 使用方法



- ① AV3 IN : 外部入力端子
- ② POWER : 電源ON/OFFスイッチ
- ③ SOURCE : AV1, AV2, AV3の切り替え、画像調整項目の選択等
- ④ ▲ : 音量と画像調整、セットアップ
- ⑤ ▼ : 音量と画像調整、セットアップ
- ⑥ イヤホン差込口

- ① 本商品は、必ず車の**エンジンを始動させて使用**してください。エンジンを始動させると、モニターがスタンバイ状態となり、スイッチ部分が点灯します。電源・映像兼用コードの青色配線を、車輛のバックランプに連動している配線に接続している場合、ギアをバックに入れると、自動的に電源が入り、CMOSカメラの画像がAV2の画面に映し出されます。
- ② モニターにCMOSカメラ画像を常時映し出したい場合は、POWERボタンを押して電源を入れ、『SOURCE』ボタンを押して、選択画面で『Input Source』を選択し、AV2の画面に切り替えてください（4、モニター画像調整・及びセットアップ方法参照）。

3、音量調節方法

- モニター下部に画像調整・セットアップの選択画面が出ていない状態で、『▲』『▼』ボタンを押して、音量を調整してください。目盛（数字）を大きくすると音量が大きくなります。尚、CMOSカメラにはマイクが内蔵されています。モニターのスピーカーから、カメラ周辺の音声を聞く事が出来ます。

4、モニターの画像調整、及びセットアップ方法

- ① モニターの『SOURCE』ボタンを押すと、画像調整・セットアップの選択画面がモニター下部に表示されます。
 - ② 『SOURCE』ボタンを押して下記項目を選択し、『▲』『▼』ボタンで調整、セットアップが出来ます。
 - Brightness : 画像の明るさ調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると色が明るくなり、目盛（数字）を小さくすると色が暗くなります。
 - Contrast : 画像のコントラストの調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると明暗の差が大きくなり、目盛（数字）を小さくすると明暗の差が小さくなります。
 - Saturation : 画像の彩度の調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると色が濃くなり、目盛（数字）を小さくすると色が薄くなります（白黒カメラ使用の場合は変化しません。）。
 - Hue : 画像の色相の調整が出来ます。目盛（数字）を大きくすると緑がかり、目盛（数字）を小さくすると赤がかります（白黒カメラ使用の場合は変化しません。）。
 - Input Source : AV1、AV2、AV3のチャンネル切り替えが出来ます。
 - Mirror : 鏡像の設定が出来ます。AV1、AV2、OFF、AV1&AV2のそれぞれのチャンネルに対して、設定が出来ます。
 - Auto Power : Auto PowerのON、OFFを選択出来ます。ONを選択して、車輛から電力が供給されると自動で電源が入ります。OFFにすると、『POWER』ボタンを押すまで電源は入りません（電源・映像兼用コードの青色配線を、車輛のバックランプに連動している配線に接続している場合、ギアをバックに入れると自動で作動します。）。
 - Recall Default : YESを選択すると出荷前の初期設定に戻ります。
- ※BackLight Mode: 『SOURCE』ボタンを3秒以上押しすと「Night」モードになります。モニターのバックランプが暗くなり、夜間に画像が見易くなります。再度、『SOURCE』ボタンを3秒以上押しすと（DAY）モードに戻り、バックランプが明るくなり、昼間に画像が見易くなります。
- ※暗視機能 : 使用環境が暗くなると、カメラが自動的に明暗を感知し、モニターの明るさを制御します。
- ※**ギアをバックに入れた状態（トリガー配線に電気が流れて、モニターに画像が映っている状態）では、安全の為、画像調整、音量調節、セットアップは出来ません。**

5、注意事項

△危険（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。）

- ①絶縁、防水処理は確実に行ってください。火事や事故の原因になります。
- ②**運転中にモニターの操作は、絶対にしない**でください。事故の原因になります。操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

△警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

- ①本商品の分解、修理、改造は行わないでください。発火したり、異常作動を起こして、ケガをする恐れがあります。

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又は製品の重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①本商品の取り付けは、必ず車輛のエンジンを切って作業をしてください。
- ②万一の故障等による、本商品の取り外し費用、及び取り付け費用は、お客様のご負担となります。予め、ご了承ください。
- ③モニターの空気通気口を塞がないでください。故障の原因になります。
- ④モニターのスピーカーは、モノラルです。
- ⑤モニターの取り付けは、走行中に落下しない様、確実に行ってください。

